

# 防災。パワフルに解説

## 美里 セラピスト、DIY講師ら女性9人

県内の女性講師9人でつくる「防災アップデート研究会」が、女性の視点からの防災・減災対策を提案している。東日本大震災や昨年10月の台風19号の経験や踏まえ、災害時の対応や普段から備えるポイントを各メンバーが開く講座で解説している。

とを  
ち域守  
いの地

研究会のメンバーは、仙台市や美里町在住のマッサージ・セラピスト、DIY講師、保育士、調理師などの9人。女性講師専門の人材バンク「パワフル・ウーマン」で講座を持つなどの

県内の女性講師9人でつくる「防災アップデート研究会」が、女性の視点からの防災・減災対策を提案している。東日本大震災や昨年10月の台風19号の経験や踏まえ、災害時の対応や普段から備えるポイントを各メンバーが開く講座で解説している。



オンラインで勉強会を開く「防災アップデート研究会」のメンバー14日、美里町

## 多様な視点 勉強会で蓄積

は、保存食は子どもが食べ慣れた種類を選ぶことを推奨する。さらに停電時に子どもが怖がらないように、ヘッドライトを使って暗闇でおもちゃを探す遊びを日常的に取り入れることなどが提案された。

そのほか、お菓手帳の内容を各自で把握することや、避難所生活ではトイレでの性犯罪が多いことなど、女性ならではの注意事項が示された。

防災・減災対策はメンバーがそれぞれ月2、3回開いている講座で説明している。今後は研究会独自の防災講座を開く方針で、解説本をまとめる構想もある。

研究会代表でマッサージサロン「施術室 優しい手」経営の東順子さん(68)は「美里町は「防災の知識を得たら、自ら試すのが大事。気軽に受講し、参考にしてほしい」と話す。

連絡先は「施術室 優しい手」02229(32)5473。

## 遺跡出土品や江戸時代絵図 「松島湾の文化財」紹介

沿岸3町

松島湾を囲む松島、七ヶ浜、利府3町の教育委員会が、合同で地域の歴史や文化を紹介する「松島湾3町文化財展」を松島町の観瀾亭・松島博物館で開催している。9月27日まで。利府町は7世紀後半から中世の複合遺跡「熊野堂遺跡」の出土品を展示。かめの中に複数の皿が重ねられた土器は横倒しの状態で発見され、祭祀に使われたとみられる。

財政難でも住民サ

村田町職員